UA&P/SGRA 日本研究ネットワーク  
第2回セミナー

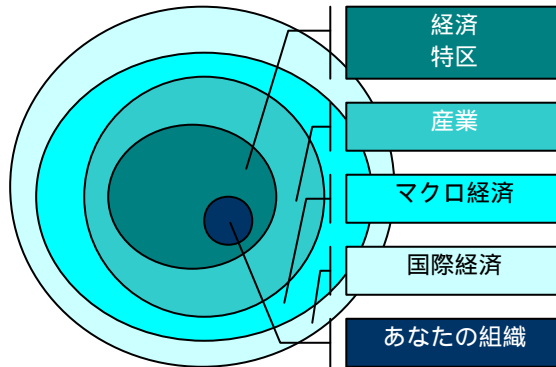
- テーマ：共有された成長を目指せ（経済特区にある日系企業を通して効率性と平等性の向上を探る）
- 日時：2004年8月27日、午後1時から5時まで
- 会場：UA&P, Pearl Drive, Ortigas Center, Pasig City, PLDT 会議室
- 参加費：3,000 ペソ
  - 英語と日本語のスライド配布資料を配布します

## 予約

- 予約受け付け中、人数制限あり、代理人可
- 早めの予約や団体割引あり
- 宛先：Ms. Arlene Idquival 637-0912 ~ 26 内線 362 又は オンライン予約  
[www.aisf.or.jp/sgra/uapsgra/register.htm](http://www.aisf.or.jp/sgra/uapsgra/register.htm)
- お問い合わせは：
  - Peter Lee U (英語)  
[peteru@uap.edu.ph](mailto:peteru@uap.edu.ph)
  - Max Maquito (英語か日本語)  
[maquito@aisf.or.jp](mailto:maquito@aisf.or.jp)

## このセミナー参加者の特徴

- 経済特区のレベルから国際経済まで一貫した経済分析枠組みを提供します（右図参照）
- 過去のデータの分析によって、その枠組みの数字的なパラメーターを提供します
- いくつかの変数与え、その枠組みの、今後の展望を発表します
- あなたの組織が必要としている課題を検討することができます
- 共通の課題を抱えている人々と議論できます

このセミナーはつぎのような組織に属している  
経営者とスタッフを対象としています

- 経済特区にある日系製造企業
- 経済特区の日系企業と関係している企業や政府組織や市民団体

## 発表者

- Victor Abola: UA&P 戦略ビジネス経済プログラム ディレクター； M.S. Industrial Economics, UA&P；博士課程、UA&P
- Emil Antonio: UA&P 経済学大学院研究科、院長；経済学博士、キール大学
- George Manzano: 応用ビジネス経済プログラム ディレクター；経済学博士、南ウエルズ大学
- Ferdinand Maquito: UA&P 研究助教授；SGRA 研究員；経済学博士、東京大学
- Peter Lee U: 産業経済プログラム ディレクター；経済学博士、パデュー大学
- Bernardo Villegas: 副総長；経済学博士、ハーバード大学
- 今西淳子: SGRA 代表；渥美国際交流財団常務理事

## セミナー日程

- 午後1時～1時半：受け付け
- 午後1時半～1時40分：開会挨拶、今西淳子（フィリピンに巡る日本的観点）
- 午後1時40分～2時10分：経済特区の分析報告、Dr. Ferdinand Maquito
- 2時10分～2時40分：マクロ経済分析の報告、Dr. Bernardo Villegas
- 午後2時40分～3時：休憩
- 午後3時～3時半：国際リスク分析の報告、Prof. Victor Abola
- 午後3時半～4時：産業分析の報告、Dr. Peter Lee U
- 午後4時～5時：オープン・フォーラム

セミナーの詳細は予期せぬ事態によって変わることがあるのでご了承ください。最新版の案内書をつぎのサイトでチェックしてください！

[www.aisf.or.jp/sgra/uapsgra](http://www.aisf.or.jp/sgra/uapsgra)

この案内書はJune 28, 2004 現在の版です。

## UA&amp;P/SGRA 日本研究ネットワーク

- 研究目的
  - 共有された成長のメカニズムの解明：在比の日系組織を通じて効率性と平等性の向上を探る
  - その研究成果を、セミナー、UA&PやSGRAの出版物、或いはオンライン・コミュニティ活動によって広く社会に伝える
  - 共有された成長の原理を追求し、コンサルタント業を行う
- 協力機関
  - アジア太平洋大学 (UA&P): フィリピン・マニラ都にある名門私立大学である ([www.uap.edu.ph](http://www.uap.edu.ph))
  - 関口グローバル研究会 (SGRA): 東京都文京区関口に本拠を置く NGO 団。多様性の中の調和という原理のもとで良き地球市民の実現に貢献することを目標としている。 ([www.aisf.or.jp/sgra](http://www.aisf.or.jp/sgra))
- 詳しくは [www.aisf.or.jp/sgra/uapsgra](http://www.aisf.or.jp/sgra/uapsgra)